

2017年12月19日(火)

日刊大牟田 3面



# 信号機仕組み学んだよ

有明高専 文化会館 プログラミングに16人

有明高等工業専門学校と大牟田文化会館は合同でプログラミング教室とアクリル星座板工作教室を開催。プログラミング教室では信号の点灯プログラムを、コンピューターを使って作った。また信号電材（糸永康平社長）の信号機も紹介。実際に信号機が、

どう点灯するかの実演もあった。プログラミング教室には小学校一年生か中学生まで親子連れなど十六人が参加。専木信一准教授がプログラミングについて

解説。有明高専の学生がサポートを受けながら、子どもたちがプログラミングを楽しんだ。

「募集は小学校高学年としていたのですが、以外にも低学年の子どもたちが挑戦したいとの申し出がありビックリ。学生が手助けしたので小さい子どもでも理解できたようです」と有明高専、文化会館。